

回覧

地域包括かわら版



◆◆◆地域包括支援センターはあなたのまちの高齢者相談窓口です◆◆◆



地域包括支援センター って何をするとところなの？

地域包括支援センターは **高齢者の総合相談窓口** で、札幌市より委託を受けて運営しています。市内には27か所の地域包括支援センターがあります。

お住いの住所で担当のセンターが分かれており、当センターは札幌市東区の **伏古本町地区、元町地区、札幌地区** を担当しております。下記の専門職が権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメント等の支援を行っております。



☆電話、訪問、来所による相談が可能。
☆費用はかかりません。



主任ケアマネジャー



保健師



社会福祉士

☆専門職が協力して対応します！

【権利擁護】

悪質な訪問販売等による被害の防止や、高齢者虐待の防止を行い、高齢者の安心した暮らしを応援します。

【包括的・継続的ケアマネジメント支援】

ケアマネジャーへの助言や、地域のさまざまな関係機関とのネットワークをつくり、地域での生活を支えます。

【介護予防ケアマネジメント】

要介護認定の**要支援1・2**となった方が、自分らしく生活できるよう**サービス計画の作成**を行い、必要なサービスが受けられるよう支援します。

※介護予防・日常生活支援総合事業の事業対象者も含まれます。

かかえこまずに
ご相談ください！



地域包括支援センターのイメージキャラクターは「ほったー」

介護や福祉の支援を求めている高齢者やそのご家族を明るく照らし、道しるべとなってくれる「ホタル」がモチーフ。センターの窓口は、優しさや広く愛をイメージさせるハート型で、窓口の扉となる羽を大きく広げて、高齢者やご家族の訪れを待っています。訪れて「ほっ」と胸をなでおろす空間と、「地域包括支援センター」の「ター」を重ねています。

「ひとり暮らしで今後が心配」「家族の介護が大変になった」「近所の高齢者のことが心配」など・・・お気軽にご相談くださいね。

認知症の方が、住み慣れた地域で

東区

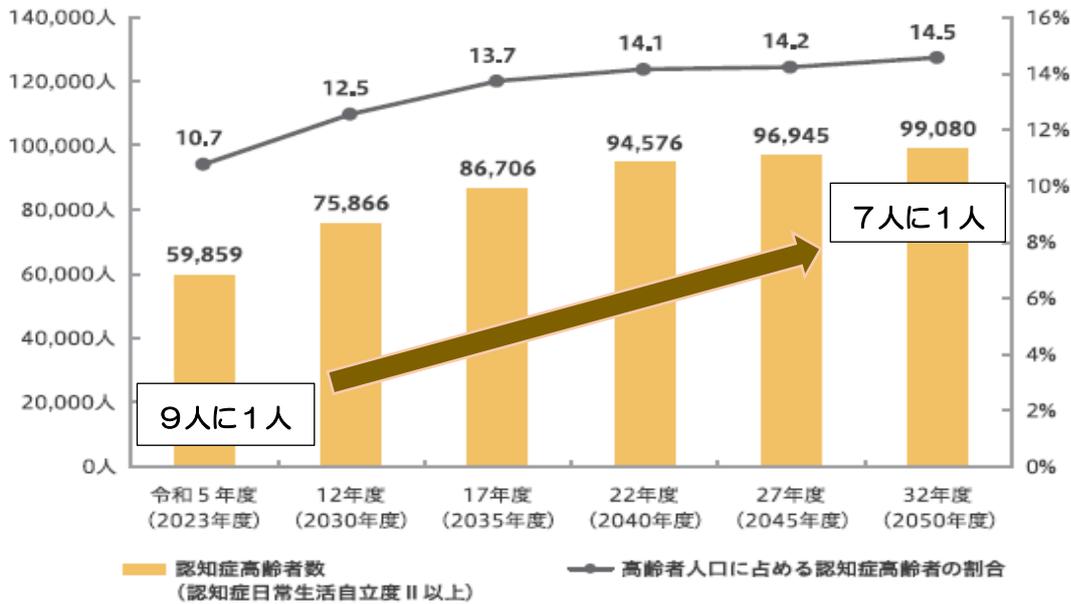


生きがいと希望をもって 自分らしく 暮らし続けるまちづくり



令和5年10月1日現在、札幌市の要介護等認定者に占める認知症高齢者※1は59,859人であり、高齢者の約9人に1人が認知症という状況です。（※1「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者）高齢化の進行に伴い、認知症高齢者は年々増加していくことが見込まれ、令和32年には、高齢者のおおよそ7人に1人が認知症という状況になる可能性があります。

認知症高齢者数及び高齢者人口に占める割合の将来見通し



資料：札幌市保健福祉局推計（各年10月1日現在）

【高齢化の進行と認知症高齢者増加と地域の担い手不足による課題を解決するために・・・】

【認知症の方と家族の課題】

- ・認知症の方が孤立
- ・早期からの支援につながらずに悪化してしまう
- ・認知症の方の「やりたいこと」を発信する機会が不足
- ・家族が介護負担を抱え込む

講座を受け、何かできることをしたいけれど、どこで協力できるの??

【地域の担い手の課題】

- ・令和4年度までに累計13万人を超える方が認知症サポーター養成講座を終了
- ・「何かしたい!」「認知症の方の役に立ちたい!」と思っても、市内に活動の場が少ない

認知症の方の困りごと・手伝ってほしいこと、と認知症サポーターを中心としたつながりづくり

チームオレンジ体制整備事業

が東区で始まります!! ※2024年札幌市モデル事業

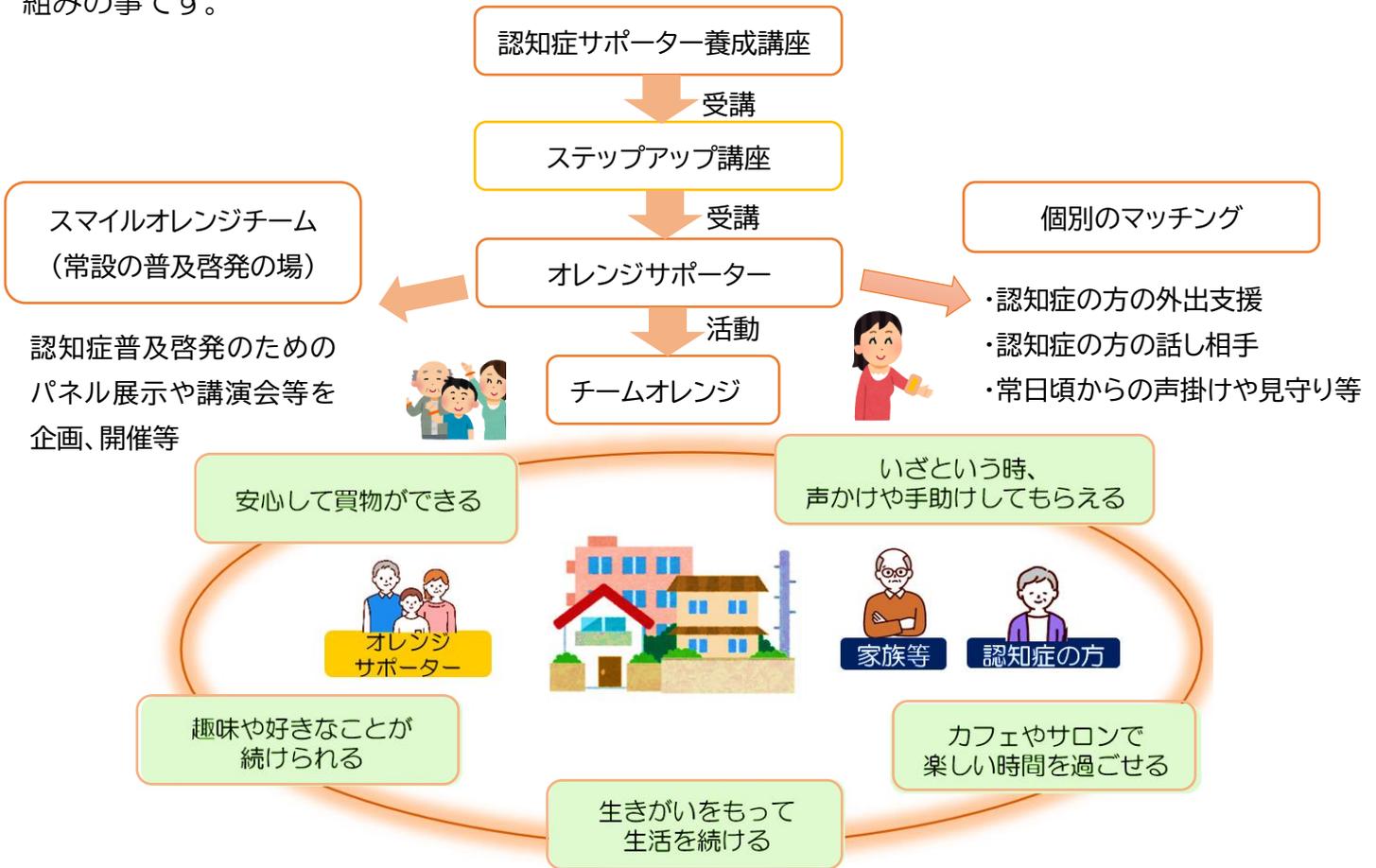




チームオレンジ

とは・・・

チームオレンジは、認知症と思われる初期の段階から 心理面・生活面の支援として、認知症の方の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組みの事です。



認知症と診断を受けて、これからが心配・・・

自分のことはできるだけ自分で決めたい、やりたい!

自分の食べたいものは、自分で選びたい

認知症の方

活動例

よかったら、一緒に買い物しませんか?

近くのスーパーなら付き添いができそう!

出来る範囲で・・・
出来ることから・・・
出来る場所で・・・

オレンジサポーター

チームオレンジに参加してみませんか?

お話の相手や将棋・囲碁の相手、小物づくり等々だけでも・・・という方も!まずは、当センター主催の研修に参加してみませんか?

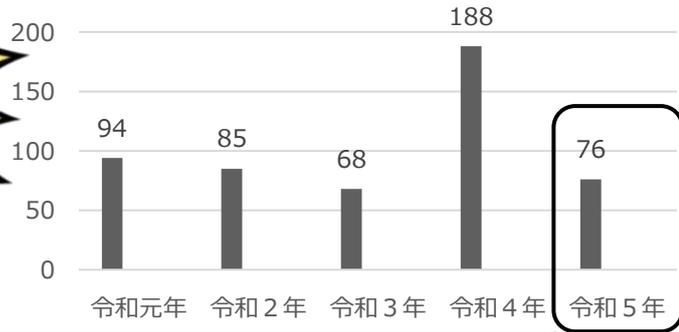
興味のある方は、地域包括支援センターまで、問い合わせやご連絡をお願いいたします!

特殊詐欺の過去の件数及び手口別の発生状況

札幌市ホームページより抜粋



令和元年～令和5年の発生状況



令和5年中における札幌市内の特殊詐欺被害の発生件数は**76**件、被害金額は約**2億1,200万円**。令和4年と比較しますと、被害件数は112件(59.6%)、被害金額は約4億7,200万(69%)減少しています。

手口別発生状況

令和6年3月末の札幌市における特殊詐欺を主な手口別でみますと、前年同期に比べ、**還付金詐欺が2件増加**しています。

	令和6年3月末	令和5年3月末
還付金詐欺	2件 (被害金額 5,284,269円)	0件
架空請求詐欺	2件 (被害金額 2,250,000円)	5件 (被害金額 14,800,000円)
預貯金詐欺	1件 (被害金額 249,000円)	2件 (被害金額 7,080,000円)
オレオレ詐欺	1件 (被害金額 7,700,000円)	4件 (被害金額 8,000,000円)



還付金詐欺とは?

役所の職員などを装って電話をかけ、医療費や保険料の払い戻りがあると偽って口座に現金を振り込ませる手口です。

詐欺と思ったら...

6/4
発生!

札幌市中央区の80代の女性が、区役所職員や警察官を名乗る男に現金約200万円だまし取られたと札幌中央署に届け出た。



#9110

警察専門ダイヤルへ



発行元

札幌市東区第2地域包括支援センター

高齢者の皆様の様々なご相談をお受けして

〒065-0042 います。相談は無料です。

札幌市東区本町2条5丁目7-10 竹田ビル1階

TEL (011) 781-8061 FAX (011) 785-6572

営業時間 8:45~17:15 (月~金)

担当地区 札幌・伏古本町・元町

■札幌市の委託事業です

